



たまねぎ



発行日：令和5年10月6日

1. 卸売価格の動向

○114 円/kg（10月3日）

➤ 平年比：118%

○10月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○244 円/kg（9月全国平均）

➤ 前月比：91%、平年比：105%

➤ 東京：209 円（3玉）

➤ 大阪：52 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：6/20（前月 5/20）

➤ 大阪：6/10（前月 5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○391g/人（8月全国平均）

➤ 前月比：108%

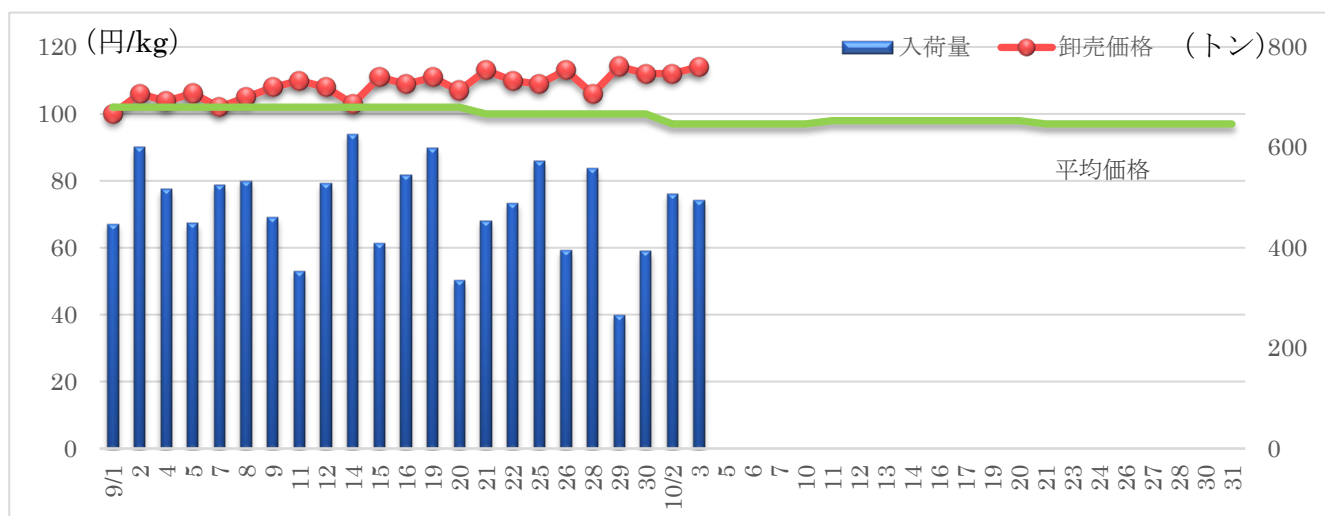
➤ 前年同月比：103%

○5,037g/人（2022 年年間）

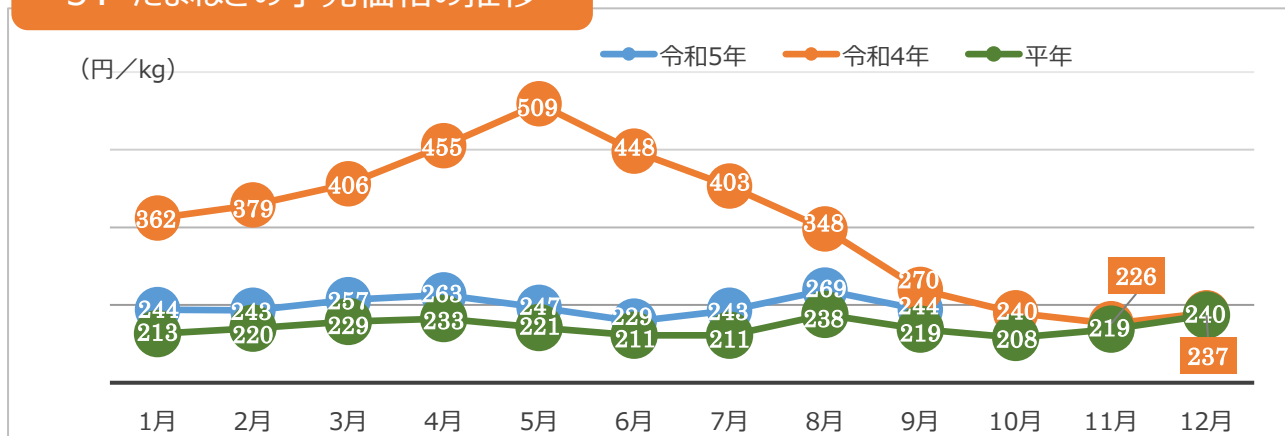
➤ 前年比：88%

（総務省統計局家計調査）

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/31)	前年並み	やや不良	平年並み	遅い
兵庫県淡路島 (8/4)	前年並み	平年並み	早い	平年並み
香川県三豊 (5/29)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (5/29)	前年並み	平年並み	やや遅い	平年並み

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



兵庫県淡路島：選果場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/07~11/03)

週別の天候				
10/07~ 10/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
10/14~ 10/20	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わって来よう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
10/21~ 11/03	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わって来よう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並みか高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並みか高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1 カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

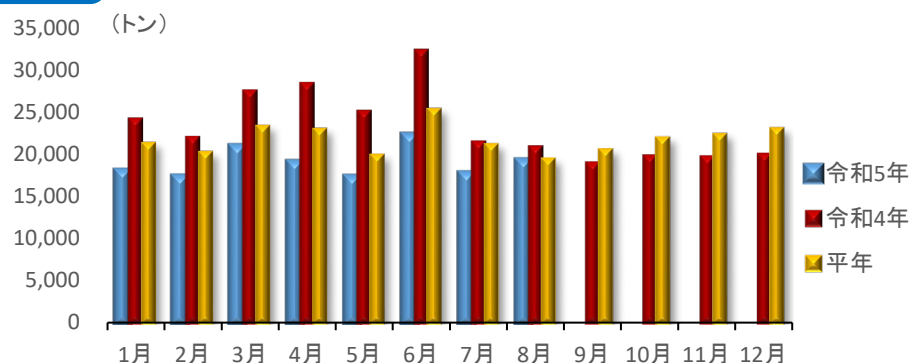
○19,138 t (8月輸入量)

➤ 前年同月比：92%

○輸入先国ベスト3

1位 中国	19,005 トン
2位 NZ	76 トン
3位 オーストラリア	50 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月、北海道産の中生種が高温干ばつによる生育停滞により、やや小玉傾向で歩留まり率が低下したため、市場入荷量は大きく伸びなかったことから、価格は平年を上回りました。

10月、北海道産が高温干ばつの影響から、やや小玉傾向で歩留まり率が低下しているものの、安定した市場入荷量となることから、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793